

## 全国大会で準優勝〔12/10〕

12月10日、全日本小学生相撲優勝大会が両国国技館(東京)で開催され、木暮裕也くん(栄戸小・6年)が準優勝しました。同大会には、全国の予選を勝ち抜いた33人が出場しました。木暮くんは、友部相撲スポーツ少年団に所属し9歳から相撲を始め、日ごろから練習を重ねてきた成果が発揮できました。おめでとうございます。



準優勝した木暮くん

## 防火・防災コンクール〔12/27〕

第6回全国中学生防火・防災作文コンクール(主催:全日本消防人共済会)が実施され、全国から多くの応募があった中、市内からは、飯島大地くん(友部中・3年)が優秀賞、上野貴大くん(友部第二中・2年)が佳作を受賞しました。このコンクールは、中学生を対象に消防団の活動を理解してもらい、防火・防災の意識を高めることを目的に実施しているものです。おめでとうございます。



受賞した飯島くん(左)と上野くん(右)

いろどりはつがまいち

## 彩初窯市〔1/2~5〕

新春恒例の陶器市「第8回彩初窯市」(主催:笠間焼協同組合)が、1月2日~5日までの4日間、笠間工芸の丘で開催されました。今年も多くの陶芸家が個性溢れる新作を発表。会場内では、新春特別チャリティー福袋をはじめ、特別企画展「組物」、福引抽選、甘酒の無料サービスなどもあり、初詣でに訪れた観光客や陶芸ファンでにぎわっていました。



品定めをする来場者の皆さん

## 新年の決意を誓う〔1／5〕

1月5日、新年賀詞交歓会が友部グリーンビューで開催されました。この催しは、まちづくりに携わっている人たちが一堂に会し、新しい年を祝い市の発展を祈念するもので、国会議員や県議会議員をはじめ市内外の関係者の方々、約330人が参加しました。祝宴では、参加者の皆さんが新しいまちづくりについて抱負を語り合い、市民と行政が連携した新しいまちづくりを誓い合いました。



主催者と来賓による乾杯

## 今年も健康に暮らせますように〔1／13〕

「今年1年、健康で無事に暮らせますように…」と、1月13日、五平(友部地区)でワーホイ祭りが行われました。この祭りは、同地区で27年前から実施されているもの。辺りが暗くなると、竹で組み上げた高さ約10mのやぐらやしめ縄・だるまなどの正月飾りに火がつけられました。シノの先端に付けたもちを参加者が火にかざして焼き、このもちを食べると1年中風邪をひかないという言い伝えがあり、参加者は、焼たてのもちをほお張っていました。



炎を囲んでもちを焼く参加者

# ま ち の 話 題

## 健康づくり講演会〔1／13〕



熱心にお話しいただいた高橋元太郎さん

1月13日、健康づくり講演会が、笠間公民館で開催されました。講師には、水戸黄門でおなじみの八兵衛こと俳優の高橋元太郎さんを迎えました。当日は、満員の会場で「うっかり八兵衛の元気になる話」と題して、日本一の長寿番組「水戸黄門」のエピソードを交え、ユーモアたっぷりに元気になる生き方について、お話しいただきました。